

どんな悩みにも原因があります。問題点を解りやすく解説して解消します

テニススクールのご紹介

Dr.米田のロングライフ・テニスのススメ

「上達力を高める理由」

「みんな違って、みんな良い！」

多くのスクールでは、同じ打ち方、同じ行動、同じ考え方を求める傾向があります。それでは決して、早い上達は望めません。習う人にはそれぞれ個性や考え方、習慣の違いが往々にしてあります。だから「上達の差」がでて当然ですし、それで構わないのです。当スクールでは個々に合ったアドバイス、個性を生かした技術、考え方を尊重し、技術修得のサポートを第一に考えています。「ゲームを楽しむのにレベルが…」なんて考えている方。是非一度、レッスンを体験してみてください。

POINT 1 「上達力を高める」環境づくり

ミスの仕組み、原因を理解し、その改善を個人個人に合ったアドバイスで解決するから上達する。



参加者が互いにミスすることを「あたり前」と理解し、尊重しているからこそ、楽しんで学べるから上達する。



POINT 2 「習うより、慣れる」

レベルアップには、ただ出されたボールを打ってはいけません。



日頃のプレイから失敗しても使い続け、慣れるまで継続することが重要。

教わることも大切ですが、自分自身で考えることを身に付けていきます。



POINT 3 「マニュアル」に捉われない指導

技術習得には、身体特徴、思考、運動経験値など、多岐に渡る個性があり、それぞれに合ったアドバイスを使うことで上達する時間が変わります。



マニュアル的レッスンに縛られない指導法があるからこそ、レベルに合った上達が幾つになっても可能になるのです。



POINT 4 「本物志向」で実力アップ

現役、OBプロ選手をゲストに迎え、自分自身の「力ためし」をするからこそ上達力が身につくのです。



プロ選手のアドバイス、プロコーチの指導法があるから実力がアップ

技術×知識×思考×尊重 = 上達力



ライス・コミュニケーションズのホームページ <http://www.rice-communications.com/>



担当：米田 良祐
幾つものテニススクール発展を手掛け独立。独特な分析力と診断、そしてテクニク、ドリルを駆使して上達のサポートをしている。コーチとして現場に立つ側から、指導者の社会的地位、資質向上の活動にも力を入れ、テニス雑誌では数多くの企画に関わる。最近では国内初イベント「MastersClassic」を企画立案し実行するなど、多彩ぶりを発揮している。
*日本プロテニス協会員 資質向上副委員長
*日本スポーツ産業学会
スポーツ指導サービス専門分科会幹事



●お問い合わせはお気軽に！
ライス・コミュニケーションズ株式会社

TEL / FAX 044-978-0261

〒216-0015
神奈川県川崎市宮前区菅生2-23-7 青木ビル203